

AI（人工知能）講演会

～プログラムなしで学ぶ、試す、使う人工知能ソフトウェアのご紹介～

AI（人工知能）技術が目覚ましい進歩を遂げ、製造業では「人の代わりに画像処理で目視検査をする」「機械の故障予兆を捉える」「産業用ロボットをAIを利用して動かす」などの活用が始まっています。

しかし、AIを自社で使うためには、コンピューター環境の整備、プログラム言語やAIライブラリーの習得、ニューラルネットの理解など、いくつかの高い敷居があります。

そこで、これらの敷居をなくし、プログラムを作ることなくAIについて学び、試し、使うことができるAI開発ソフトウェア「Sony ニューラルネットワークコンソール（NNC）」を中心に、①AI講演会（AIを活用するためのツールの紹介）、②AIツールの使い方（ハンズオン）、③AI活用ワーキング（実際に自社内のデータを用いてAI技術で課題解決を検討する）の3ステップによる講演会・勉強会を開催します。

今回は最初のステップとして、①AI講演会を開催します。AI開発ソフトウェア「Sony ニューラルネットワークコンソール（NNC）」とAIを使った画像判別のソリューションについて、専門家の先生に講演いただきます。また、岐阜県でのAIやIoTについての取り組みについてもご紹介いたします。

なお、当講演会は、別途ご案内いたします12月10日開催の「AIツールハンズオン」（Sony ニューラルネットワークコンソールの使い方）の事前講演会でもありますので、②AIツールの使い方に参加を予定される方も併せてご利用ください。

講演

【1】プログラム不要で「AI」を手軽に体験できるツール

「Sony ニューラルネットワークコンソール」

独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校

柴田良一教授

【2】岐阜県産業技術総合センターのAI研究事例紹介

岐阜県産業技術総合センター

情報技術部 渡辺博己、生駒晃大

【パネル展示】県内中小企業におけるIoT導入事例紹介

中小企業等IoT導入促進補助金利用企業／産官共同IoT化実証事業企業

日時

令和元年 12月2日(月) 13:30～16:00

場所

岐阜県産業技術総合センター 多目的ホール

岐阜県関市小瀬1288

定員

30名 要申込・先着順(締切11月28日)

参加
無料

申込はファックスまたはメールで。Fax:0575-24-6976/ Mail:seminar_n01@gitec.rd.pref.gifu.jp
メールでお申込みの場合、件名を「12月2日AI講演会申込み」としてください。

申込用紙 12月2日開催 AI(人工知能)講演会 申込締切:11月28日

会社名等		
所在地		
連絡先	TEL:	FAX:
所属・役職	氏名	E-mail

お申し込み内容については、講師と主催関係機関で共有いたします。第三者に提供することはありません。

講演会担当：岐阜県産業技術総合センター 情報技術部 平湯、田畑

TEL：0575-29-7158(ダイヤルイン) または 0575-22-0147(代表)

主催：岐阜県産業技術総合センター・一般財団法人岐阜県工業会・
公益財団法人ソフトピアジャパン・岐阜県ITものづくり推進ラボ